

鈴春工業㈱ 社員研修 28 年度年間計画

月 日	タイトル	内 容
5 月 21 日 (土) 対象：どなたでも	キャリアデザイン 2016 &研修の意味づけ	1年のスタートはこの講座から。キャリアデザインでは、自己理解と職場仲間と相互理解を深め、さらに 28 年度の個人目標を共有します。また会社方針に基づき、28 年度の研修目的と意味づけを行います。
6 月 11 日 (土) 対象：どなたでも	相互理解・相互受容で チームを活性化しよう！	お互いの価値観を明らかにして、そのちがいを理解し、受け入れることにより、ものとの見え方が種々あることを学び、価値基準を変えることで葛藤を克服したり、新しい変化を生み出すことを体験します。
7 月 9 日 (土) 対象：どなたでも	データに基づく改善の仕方	改善を効果的なものにするためデータ収集とその解析方法を、実習“箱の製作”を通して身に付けます。実践する手法は「パレート図」「ヒストグラム」「特性要因図」などに取り組みます。
8 月 13 日 (土) 対象：係長以上	スズハル理念を深める	管理職のマネジメントシリーズ第 2 弾。 28 年 2 月にまとめた「スズハル理念」を再検証。管理職視点からの意味づけを深め、さらに求める人材像、部下像を確立する重要なワークを行います。
9 月 10 日 (土) 対象：どなたでも	自立型人材養成講座	見慣れた自分の職場で“問題に気付き”“改善策を考え”“行動する”ことができる自立型人材になるために、日常の仕事に対する意識付けや周囲の物や人への注意力を学びます。
10 月 15 日 (土) 対象：どなたでも	アンガー・マネジメント ～イライラのコントロール	職場での「怒り」や「イライラ」といった感情はコントロールできます。マイナスな結果を引き起こす原因となる「怒り」や「イライラ」に正しく対処し、健全な人間関係を作り上げる知識・技術を習得します。
11 月 12 日 (土) 対象：係長以上	スズハル社員の評価基準	管理職のマネジメントシリーズ第 3 弾。 8 月の回で深めた「スズハル理念、求める人材像」をベースに、活用できる評価基準と人事考課表への落とし込みと、効果的運用方法について学びます。
12 月 10 日 (土) 対象：どなたでも	職場で活かせる話し方	営業・企画のプレゼン、朝礼の 3 分間スピーチ、職場内での報連相から雑談力まで、話す場面のすべてで活かせる、印象のいい声を作る発声方法から、相手になるほどと言わせる説得力まで、すぐに役立つ内容です。
1 月 14 日 (土) 対象：どなたでも	機械災害を防止する講座	ものづくりにおける労働災害の多くは、何らかの機械が関係しているのが多いのではないのでしょうか。機械の何が危険で、どうすれば安全な機械になるのかを、法令及び指針の内容を解説しながら学んでいきます。
2 月 11 日 (土) 対象：係長以上	スズハル理念を極める	管理職のマネジメントシリーズ第 4 弾。 11 月の回でまとめた評価基準をベースに、日常の部下育成、人事考課、フィードバック面談など、スズハル理念に基づく人材マネジメントの極意を学びます。
3 月 11 日 (土) 対象：どなたでも	1 年間の振り返り	この 1 年間でどれだけ成長したか。それは具体的にどのような形で成果として現れたのか。成長の足跡を振り返りながら、できたこと、できなかったことを見つめ直し、次年度への活力を見出します。